

伊賀市 事務事業事前評価シート

新規・施設の管理・運営

コード	名 称
事業名	2007 保育施設改修事業
基本施策	8 子どもを生き育てやすい環境をつくる

担当部課名	鳥ヶ原支所健康福祉課
作成者氏名	脇坂 長充
連絡先	0595-59-2163

事業の計画・内容

設置目的	対象等(何を、誰を)	成果(どうなるのか)
鳥ヶ原保育所の施設及び設備		施設及び設備が正常に機能するように改修を行うことで、施設面において児童を安全に保育する環境を整えることができる。
本年度事業内容	施設からの排水を下水道に流すための配管をする。 危険遊具の撤去及び修繕を行なう。	
運営主体	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 民間委託等 (委託先:)	根拠法令・要綱等
市内の類似施設	各公立保育所	

投入資源

	H18	H19	H20
①投入人員	正規職員 (人)	0.05	0.05
	人件費合計(A)	360	360
②支出内訳(千円)	事業費(B)	709	1,000
	委託料		
	工事請負費	500	1,000
	その他	209	
合計(A+B)	1,069	1,360	0
③財源内訳(千円)	特定財源		
	国県支出金		
	地方債		
	受益者負担		
	その他特財		
一般財源	1,069	1,360	0
上記①～③に関する特記事項			

活動指標

活動指標	単位	目標値	
		平成 19 年度	年度
施設改修件数	件	2	

評価指標

事業の目的の成果を測る指標	指標設定の考え方	単位	H19目標値
施設設備の管理が原因となった児童の受傷、発病件数	施設を改修、補修することで保育環境が整備され、児童の受傷、発病件数は減少すると考える。	件	0

評 価	必要性	有効性	効率性
評 価	4	4	4
	児童を保育する環境を整備することは施設管理者の義務である。		
	保護者から安心感を得ることができる。 児童を施設、設備を原因とした事故から守ることができる。		
保育環境の整備は入所希望者の拡大にもつながる。			

総合評価

A